

より安く、より良い芝を維持するために！

# ビオソイル

工業汚泥肥料（生第 80822 号）

20kg ポリ袋入り

芝生地にとって肥料不足はチガヤやススキ等の多年生イネ科雑草やヤハズソウやカラスノエンドウ等のマメ科雑草の発生を助長します。

ビオソイルを使用することにより、より低コストでチッ素やリン酸の他、鉄分やケイ素、苦土など微量元素も補給させることが可能であり、健全なターフの形成・維持の手助けが可能です。

## 成分

分析例		
含水率 (%)	pH	比重
4.00	8.20	0.60

代表値 (%)		
チッ素	リン酸	カリウム
4.00	3.00	0.17

## 分析例：含有成分の一例（乾燥ベース：%）

ケイ素	苦土	カルシウム	鉄	アルミニウム	ナトリウム	亜鉛	銅	ホウ素
6.40	3.35	9.30	4.20	4.00	0.31	0.057	5.9ppm	8.0ppm

## 使用方法

品種	表面施用の場合	土壌混用の場合
寒地型芝	70~100 g/m <sup>2</sup>	700~1,000 g/m <sup>2</sup>
暖地型芝	50~150 g/m <sup>2</sup>	1,000~1,500 g/m <sup>2</sup>

## 粒度分布目安

4 mm以上	0.6%
2~4 mm	32.9%
1~2 mm	53.9%
1 mm以下	12.5%

## バイオソイルの特長

- ◎ **バイオソイルは汚泥肥料でも工業汚泥肥料であり、衛生的な肥料です。**  
工業汚泥は一般的な下水汚泥やし尿汚泥とは異なり雑菌の心配が少なく衛生面で安心してお使い頂けます。
- ◎ **バイオソイルは農水省の認可を受けた普通肥料に分類されており、環境に有害な重金属について厳しく管理しており、安心してお使い頂けます。**  
バイオソイルの原材料は目薬や利尿剤などになるグリセリンの排水だけから得られる活性汚泥であり、予期しない異物が混入する心配がありません。また、農水省管理のもと、年1回の含有物の分析・管理を行っております。
- ◎ **バイオソイルに含まれるチッ素分はタンパク質系の有機体であり、化成肥料とは違い土壤中で緩やかに分解・吸収されるので、芝刈りを頻繁にする必要がありません。**
- ◎ **バイオソイルはチッ素、リン酸の必須要素の他に、カルシウムやケイ素等の微量元素も含んでおり、芝の茎や葉の細胞壁を強くし、病虫害の耕種的な防除に役立ちます。**
- ◎ **バイオソイルは鉄分を約4%程度含有しており、チッ素との相乗効果で、有機系の肥料の中では比較的速やかに芝の葉を緑色化させることができます。**
- ◎ **バイオソイルは酵母菌の他、フラボバクテリウム属菌など多くの有機物分解菌を含有しており、土壌環境の改善も期待できます。**
- ◎ **バイオソイルはPH8.2とアルカリ資材ですので酸性土壌を矯正することが可能です。**
- ◎ **バイオソイルは比重 0.6 g/cm<sup>3</sup>、粒径 2~5mm と散粒機で散布しやすい形状ですので増量材としてもお使い頂けます。**  
ただし、アルカリ資材ですので酸性資材との混用は避けてください。
- ◎ **バイオソイルは濃灰色ですので太陽熱を吸収しやすく、融雪効果を有しています。**

### 注意事項

- 本来の用途以外の目的に使用しないでください。
- 本品は食べ物ではありません。絶対に口に入れないでください。
- 万一、誤って食べてしまった場合は、直ちに医師の治療を受けてください。
- 小さな子供の手の届かない場所に、保管してください。
- 完全発酵している製品ではありませんので水気の無い所で保管してください。
- アルカリ資材ですので酸性資材との混用は避けてください。



製造元

鹿島ケミカル株式会社

発売元



株式会社ニチノー緑化

特約店